

平成 27 年 6 月 21 日(日)

(第 19 号)

NPO ワンネット FAX 通信

発 信 者 理事長 大内田 治男
FAX 番号 0942-31-5336

これからどう変わる

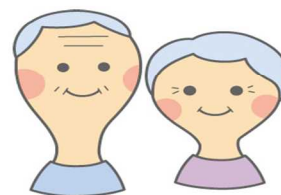
「介護保険制度」

ワンネットが、今年も取り組む
～老後いきいきセミナー～

10 年後の 2025 年には、3 人に 1 人が 65 歳以上、5 人に 1 人が 75 歳以上と高齢社会が進む一方で、それを支える現役世代は 1 割以上減少し、介護職員 30 万人が不足するといわれます。

このような事態に対応するため、介護保険制度は創設以来の大きな見直しが行われています。

制度改正の内容、市としての取り組み、そして介護支援現場の実践活動などを、解りやすくお伝えします。



受講料無料 予約不要

日時 平成27年7月11日(土) 14時～16時30分

場所 えーるピア久留米 301・302学習室

講師 久留米市介護保険課、東地域包括支援センター

主催 NPO 法人 ワンストップリーガルネット
TEL 0942-39-0926 (大内田事務所内)
後援 久留米市・久留米市社会福祉協議会

●介護保険セミナーがスタートしました。

セミナーチラシを700部印刷し市役所、社会福祉協議会、みんくる、えーるピアなどに備え付けてもらいました。また「広報くるめ」(7月1日号)掲載と、西日本新聞にも掲載を依頼します。

講師は次の方に決まりました。

★制度改正の内容と市の取組み 久留米市介護福祉課・長寿支援課 主査 林田有加氏

★介護支援活動について 久留米東地域包括支援センター 池上 周氏

お二人とも若い担当者で、フレッシュな講話になりそうです。 (担当:鹿子生)

●8 月以降の無料相談会受付について

ワンネット「暮らしの無料相談会」が回を重ねるごとに盛況を呈してきました。これはひとえに会員のみなさんのたゆまない努力のお蔭と感謝します。

相談会を円滑に運営するために改善を重ねてきましたが、その一つが受付当番2人制です。できるだけ多くの会員(できれば全員)に受付になってもらい、その日の取り仕切り、終了後の検討会のリードなどを行ってもらうもので、一定の成果を得てきたと思います。

1年が経過した今日、少し調整を加えながら次年度の受付当番を割り振りました。みなさんのご理解と協力を得ながら、さらなる充実を目指したいと考えています。

★27年度無料相談会受付当番割り振り(日程はすべて第2水曜日です) 敬称略

27年8月12日	鹿子生、平木	28年2月10日	後藤、栗林
9月9日	田中、永田	3月9日	大内田、立山
10月14日	中村妙、坂井	4月13日	神野、豊福
11月11日	橋口、板橋	5月11日	杉野琢、江口
12月9日	平野、久保田	6月8日	宮川、杉野登
28年1月13日	執行、有馬	7月13日	ムーンスター、熊谷

ワンネットの事業年度は、毎年8月1日から翌年7月31日です。ついては6月11日、「暮らしの無料相談会」の平成27年度前期「事業後援申請書」を久留米市と久留米市社会福祉協議会に提出しました。申請理由は、市民が暮らしの中のいろいろな問題、心配事を安心して相談してもらうため。また、対応する相談員に公益性としての責任の自覚を促すため、としています。

併せて、相談会8、9月の「広報くるめ」(8月1日号)掲載依頼も行ってきました。その際、改めて「毎月掲載」をお願いしましたが、「お知らせ記事の多さから、2ヶ月分まとめての掲載をご理解ください」とのことでした。

●6 月の無料相談会報告

6月の無料相談会は6月10日(水)10時30分～15時、市民活動サポートセンター「みんくる」で開催。田村公証人と17人のワンネット会員が対応しました。

この日参加した会員は、中村妙、橋口、鹿子生、日野、永田、神野、平木、大内田、宮川、松枝、古賀信、平野、坂井、宮地、栗林、田中、古賀隆(敬称略)でした。お疲れさまでした。

相談に訪れた人は23人で、相談件数は合計27件。相談の内容は遺言・相続16件、離婚4件、その他7件(相続税2、家族の借金問題2、債務不履行、雇用、外国人問題)でした。

次回は7月8日(水)です。会員のみなさんの積極的なご参加を期待しています。

●91 歳になる老婦人からの相談

理事長 大内田 治男

5月8日(日)の早朝、突然の電話で半眠状態のところを起こされました。電話の主は、北野町在住の91歳になる女性。15年間飼っていた犬が今朝、居なくなりました。どうしたらいいでしょう。同じ敷地に住む娘が懸命に探し回っています。人間でいうと90歳近い老犬で、老衰でも構わないので見つければ弔いたい。

電話の言動からすると、しっかりした常識人と思えます。私の電話をどうやって知ったかと問うと、北野総合支所が教えてくれたとのこと。翌日、また電話があり、結局見つからないとの報せでした。この老婦人の憐憫の情にふれたこと、また、ワンネットの活動が一般に周知されてきたことに喜びを覚えました。

●ご寄付、ありがとうございました。

ワンネットに対する寄付について報告します。

無料相談会をきっかけに仕事を受託したときなど、おおむね報酬額の1割を自発的にワンネットに寄付しようとみんなで取り決めていきます。今回の報告は、3月15日(日)の「FAX 通信第16号」に続くものです。ご寄付、ありがとうございました。

(敬称略)

受取日	お名前	金額(円)	内訳
3月19日	栗林 武敏	10,000	講師謝金
4月1日	平野 英二郎	50,000	受託事務
4月8日	鹿子生 盈代	7,000	手続き事務
4月8日	神野 聖二郎	7,000	手続き事務
5月22日	宮地 信太郎	20,000	受託事務
6月5日	宮地 信太郎	50,000	受託事務

●6/23(火)です。「虐待について」の内部研修

○日 時 6月23日(火)15時～17時30分

○会 場 市民活動サポートセンター「みんくる」

○講 話 高齢者虐待対応におけるチームアプローチ
～専門職に求められる役割～

○講 師 稲吉 江美氏 (社会福祉士、介護支援専門員、認知症ケア専門士、
福岡県社会福祉会・高齢者障害者虐待対応事業推進チーム委員長)

講話のあと、事例シートを使ってグループで話し合う、参加型セミナーです。(担当:神野)